



令和5年11月
志比田こども園

11月の園だより

色とりどりに色づいた木々の姿を見ていると、季節も秋から冬へと着実に移り変わろうとしているのを感じます。運動会・遠足・作品展などを一つ一つ経験していった子どもたちの表情に、自信とゆとりを感じることができます。そんな子どもたちと美しい秋の自然にゆっくり浸りたいと思っています。



今月の行事予定

8日(水)	園児健康診断 (0歳・1歳・ひまわり組)	21日(火)	園児健康診断 (ばら・すみれ・さくら組)
10日(金)	避難訓練(火災)	21日(火)	お弁当の日
17日(金)	誕生会	22日(水)	勤労慰問
1・8・15・29日(水)		音楽教室(すみれ・さくら・ひまわり)	
7日(火) 13・20・27日(月) 30(木)		英語教室(ひまわり)	

～ お知らせ・お願い ～

★勤労慰問・・・11月22日(水)

23日(木)は、勤労感謝の日です。

子どもたちがいつもお世話になっている方へ、感謝の気持ちを込めてお花を届けに行きます。

お家にお花があるところは、ご協力お願いいたします。



★おゆうぎ会・・・12月9日(土)たんぽぽ0才・1歳・ばら組

10日(日)すみれ・さくら・ひまわり組

※おゆうぎ会の練習が始まっています。全員が揃わないと、なかなか練習できません。

なるべく9時までに登園しましょう。

小学校にあがる前にやっておきたいこと！

小学校入学は、子どもにとって大きなステップアップになります。では、それまでにどのような能力をつけさせてあげれば良いのでしょうか？ 今つけられる能力をしっかりとつけておくことが大切なのです。



1. 「折る、切る、貼る」などの作業は小学校の授業ですぐ必要になります。折り紙を折る、のりで貼る、クレヨン、絵の具で塗るなど、今までの活動と組み合わせて、自分の思いを表現できるようになります。ボタンをかけ、ファスナーを上げ、靴のひもを結ぶことも、登校の準備をするうえで必要になります。
2. たとえば、箸が使えるようになるには洗濯ばさみなどで手指の力をつけ、トングをうまく使えるようになりピンセットで小さなものを丁寧につまめるようになってから。このような前段階の「お仕事」をきちんとできるようになってこそ、初めて箸に移行することができるのです。子どもは自分のやるべき活動を満足するまで行い、できるようになると、必ず次の成長段階に目を向けます。時が来れば子どもは自分の判断でステップを上がっていくのです。

○ 子どもの敏感期 ○

～ 子どもが、何かに強く興味を持ち、同じことを繰り返す限定された時期 ～

- ・運動（生活に必要な運動能力を獲得する）
… 自分の意志で動かせる体を作ります
- ・言語（母国語をどんどん吸収する）
… 体内でお母さんの声を聴きながら育ち、3歳になるまでに母国語の基本をほぼ習得します
- ・秩序（順番、場所、習慣などに強くこだわる）
… 何も分からずに生まれてきた赤ちゃんは、世の中の仕組みを秩序づけて理解していきます
- ・書くこと（読むことより早くやってくる）
… 目でしっかり見ながら書いてみたいという強い衝動に駆られる
- ・読むこと（読むのが楽しくて仕方ない）
… 身近にある文字を読んでみたくて仕方ない。
- ・数（なんでも数えたい）
… 数字を読みたくて仕方ない、数を数えたくて仕方ない時期。
- ・文化・礼儀（社会性の芽生え）
… 朝晩の挨拶、季節や年中行事などにも興味を持つ。

私たち親ができるのは、子どもが一人でできるようお手伝いし、強制するのではなく、環境を整え、待つことだけなのです。

